

七ヶ宿の未来を担う子供たち

関保育所 入所式

4月2日、関保育所の入所式が行われ、新たに4名の児童が入所しました。

式のはじめは不安げな表情をしていましたが、式が終わる頃には少し表情が和らぎ、保育所の雰囲気にも慣れ始めていたようでした。

入所児童は全体で20名になり、それぞれ名前を呼ばれると元気に手を挙げて応えていました。

七ヶ宿の未来を担う子供たちが、すくすくと成長していく姿を見守っていききたいと思います。



4月8日、小中学校で入学式を挙行了しました

七ヶ宿小学校

大勢のご来賓のもと、11名の新入生が拍手で迎えられ、笑顔の中にもちよっぴり緊張した表情で入場しました。

式辞では高橋隆校長から、「七ヶ宿小学校開校二年目となる今年度は、地域の学校として、七ヶ宿小学校を築き上げていきます。新入生のみなさんはかしこい子、やさしい子、たくましい子になれるよう明日から頑張ります」と話されました。

新入児童点呼ではひとりひとり名前を呼ばれ、全員が「はい！」と大きな返事をしました。

在校生からは、一年間の楽しい行事の紹介や、「わからないことがあったらやさしくおしえてあげるよ」とお迎えの言葉がありました。

元気な新入生を迎え、児童数44名で、校歌にあるように、輝く未来へ翼を広げばたいしてほしいものです。



七ヶ宿中学校

中学校では11名の新入生を迎え、入学式が行われました。

新入生は新しい制服に身を包み、凛々しい姿で入場しました。

在校生を代表し、大滝ななみさんが「七ヶ宿中学校はノーチャイム制で先を見通す力や自主性を養っている。駅伝や総合演劇を通して、仲間との絆を深め、伝統行事を大事にしていきましょう」と歓迎の言葉を述べました。

新入生代表の佐藤沙希さんは「中学校では初めての経験が多くあると思うが、11名の仲間と支え合い、克己の精神で中学校生活を頑張りたい」と希望に満ちた表情で語りました。

生徒数36名で、仲間との絆を育みながら、伝統を築いてくれることを期待します。



春の交通安全町民総ぐるみ運動がはじまります

～交通ルール 守るあなたが 守られる～

5月11日（月）から5月20日（水）までの10日間は、春の交通安全町民総ぐるみ運動期間です。この運動は、交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけ、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。毎年4月に実施していますが、今年は統一地方選挙に伴い5月の実施となります。

運動の重点を次のとおりとして交通安全運動を進めていきます。

運動の重点 「子供と高齢者の交通事故防止」

- ① 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ② 自転車安全利用の推進
- ③ 飲酒運転の根絶



昨年度の交通安全街頭キャンペーンのようす

このほか、全国的に歩行者が被害を受ける事故が多発しています。交差点付近を横断する歩行者に注意しましょう。また、歩行者自身も交通安全ルールを守り、道路の正しい横断を心がけましょう。

運動期間中の平日は、各地区の子供たちの通学時間帯に合わせて街頭指導を行います。地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

11日に役場前で出動式を行い、16日にダム湖畔で街頭キャンペーンを予定しています。